

聖書を一緒に読んでみませんか  
万座温泉  
2018.11.29 – 2018.12.30  
司会者用ノート

鈴木 寛

2019年12月30日

## 目次

<b>1</b>	<b>はじめに</b>	<b>1</b>
1.1	聖書を一緒によみませんか . . . . .	1
1.2	万座温泉リトリート . . . . .	1
1.3	(わたしたちの) 愛について . . . . .	2
<b>2</b>	<b>学び</b>	<b>6</b>
2.1	コリントの信徒への手紙一 13章1節-3節	6
2.2	コリントの信徒への手紙一 13章4節-7節	22
2.3	コリントの信徒への手紙一 13章8節-13節	32

このノートについて： 準備のため、かつ、個人使用のためのノートで、著作権への配慮などはされていません。途中から、ギリシャ語もときどき入るようになっているなど、変化があります。また、聖書の会の少し前に印刷し、そこに手書きで書き加えたものを、司会では使っています。調べる段階は記録してありますが、聖書の会をリードするとき、または、その後、自分の理解をまとめるのは、なかなか準備の段階では時間をとってできません。上に書いたことを理解した上で、参考にしてくださいの方がおられれば、それは、光栄です。

# 1 はじめに

## 1.1 聖書を一緒によみませんか

1. ルカによる福音書のいくつかのたとえ
2. マルコによる福音書：第7回（2002年9月10日）から第37回（2005年2月2日）
3. ルカによる福音書：第38回（2005年4月22日）から第109回（2008年9月25日）
4. 使徒行伝：第110回（2008年10月2日）から第178回（2011年6月23日）（パウロに関する映画鑑賞2回、学生が司会をする Special 3回を含む）
5. マタイによる福音書：第179回（2011年9月8日）から第287回（2015年2月26日）
6. ヨハネによる福音書：第288回（2015年4月16日）から第382回（2018年2月22日）（学生が司会をする Special 7回、万座温泉での9回を含む。これらは、ヨハネ以外のテキストの場合を含む。）
7. ヨハネの手紙一：第383回（2018年4月12日）から第401回（2018年11月15日）（学生が司会をする Special 1回を含む）

## 1.2 万座温泉リトリート

1. 2014 マタイによる福音書 25章の3つのたとえ
2. 2015 ヨハネによる福音書 6章 「五千人に食べ物を与える」「湖の上を歩く」
3. 2016 ルカによる福音書 10章 「善きサマリア人のたとえ・マルタとマリア」
4. 2017 ルカによる福音書 15章 「放蕩息子のたとえ」  
16章 「不正の管理人のたとえ」
5. 2018 コリントの信徒への手紙一 13章

### 1.3 (わたしたちの) 愛について

マタイ 22 : 34 — 40 最大の掟 22:34 ファリサイ派の人々は、イエスがサドカイ派の人々を言い込められたと聞いて、一緒に集まった。22:35 そのうちの一人、律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。22:36 「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」22:37 イエスは言われた。「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』22:38 これが最も重要な第一の掟である。22:39 第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』22:40 律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」

ルカ 10 : 25 — 37 親切なサマリア人の話 10:25 すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」10:26 イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、10:27 彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」10:28 イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」10:29 しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。10:30 イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。10:31 ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。10:32 同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。10:33 ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、10:34 近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。10:35 そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』10:36 さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」10:37 律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」

ヨハネ 13:31—35 新しい掟 13:31 さて、ユダが出て行くと、イエスは言われた。「今や、人の子は栄光を受けた。神も人の子によって栄光をお受けになった。13:32 神が人の子によって栄光をお受けになったのであれば、神も御自身によって人の子に栄光をお与えになる。しかも、すぐにお与えになる。13:33 子たちよ、いましばらく、わたしはあなたがたと共にいる。あなたがたはわたしを捜すだろう。『わたしが行く所にあなたたちは来ることができない』とユダヤ人たちに言ったように、今、あなたがたにも同じことを言うておく。13:34 あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。13:35 互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」

ヨハネ 15:12—15 わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。わたしの命じることを行うならば、あなたがたはわたしの友である。

ヨハネの手紙第一 3:16 イエスは、わたしたちのために、命を捨ててくださいました。そのことによって、わたしたちは愛を知りました。だから、わたしたちも兄弟のために命を捨てるべきです。

ヨハネの手紙第一 3:23 その掟とは、神の子イエス・キリストの名を信じ、この方がわたしたちに命じられたように、互いに愛し合うことです。

ヨハネの手紙第一 4:7—10 神は愛 4:7 愛する者たち、互いに愛し合みましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。4:8 愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。4:9 神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。ここに、神の愛がわたしたちの内に示されました。4:10 わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

1Jn3:16「命 (psukee)」は、「霊」と同じで「行動を引き起こすもとにあるその方の本質」である。そして「捨てる (titeemi)」は「置くこと」である。大分印象が異なる。神様の行動を引き起こすもとにある本質を、自分のものとして留めておかず、わたしたちのために、そこにおいてくださった。その本質は、愛なのだろう。そして、愛に生きることは、命を、自分のものとして、留めておかず、そこに置くこと。なにか、震えが来るほど、心に迫る福音がそこにある。

1Jn 4:7,8 本当にはっきりしている。「愛する者は皆、神を知っている」この前に「どの霊も信じるな」(1)とあるが、それを見分ける方法にも使われることは、想定できる。このあとに、御子のことが続くが、条件付きにはしていない。「互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくださり、神の愛がわたしたちの内ですべて全うされている」(12)とまで言い切っている。驚かされるとともに、その深さも味わいたい。

## パウロ文書における愛

1. ローマの信徒への手紙/ 12章 9, 10節愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、10 兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。
2. ローマの信徒への手紙/ 13章 08, 09, 10節互いに愛し合うことのほかは、だれに対しても借りがあってはなりません。人を愛する者は、律法を全うしているのです。9「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟があっても、「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉に要約されます。10 愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものです。
3. ローマの信徒への手紙/ 14章 15節あなたの食べ物について兄弟が心を痛めるならば、あなたはもはや愛に従って歩んでいません。食べ物のことで兄弟を滅ぼしてはなりません。キリストはその兄弟のために死んでくださったのです。
4. コリントの信徒への手紙一/ 08章 01節偶像に供えられた肉について言えば、「我々は皆、知識を持っている」ということは確かです。ただ、知識は人を高ぶらせるが、愛は造り上げる。
5. コリントの信徒への手紙一/ 08章 03節しかし、神を愛する人がいれば、その人は神に知られているのです。
6. コリントの信徒への手紙一/ 14章 01節愛を追い求めなさい。霊的な賜物、特に預言するための賜物を熱心に求めなさい。
7. コリントの信徒への手紙一/ 16章 14節何事も愛をもって行いなさい。
8. ガラテヤの信徒への手紙/ 05章 06節キリスト・イエスに結ばれていれば、割礼の有無は問題ではなく、愛の実践を伴う信仰こそ大切です。
9. ガラテヤの信徒への手紙/ 05章 13節兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えなさい。
10. ガラテヤの信徒への手紙/ 05章 14節律法全体は、「隣人を自分のように愛しなさい」という一句によって全うされるからです。

11. ガラテヤの信徒への手紙/ 05章 22節これに対して、霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、
12. テサロニケの信徒への手紙一/ 03章 12節どうか、主があなたがたを、お互いの愛とすべての人への愛とで、豊かに満ちあふれさせてくださいますように、わたしたちがあなたがたを愛しているように。
13. テサロニケの信徒への手紙一/ 04章 09節兄弟愛については、あなたがたに書く必要はありません。あなたがた自身、互いに愛し合うように、神から教えられているからです。
14. テサロニケの信徒への手紙一/ 05章 08節しかし、わたしたちは昼に属していますから、信仰と愛を胸当てとして着け、救いの希望を兜としてかぶり、身を慎んでいきましょう。
15. テサロニケの信徒への手紙一/ 05章 13節また、そのように働いてくれるのですから、愛をもって心から尊敬しなさい。互いに平和に過ごしなさい。

## 参考文献

- [1] 榊原康夫著「コリント人への第一の手紙講解」聖文舎
- [2] 「コリント人への第一」（「新聖書注解 新約3」いのちのことば社、ISBN4-264-00007-6, 1972.9.15.）

## 2 学び

### 2.1 コリントの信徒への手紙— 13章1節—3節

新共同訳

愛なしには、カリスマも無である

愛の価値

1. たとえ、人々の異言、天使たちの異言を語ろうとも、愛がなければ、わたしは騒がしいどら、やかましいシンバル。
2. たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。
3. 全財産を貧しい人々のために使い尽くそうとも、誇ろうとしてわが身を死に引き渡そうとも、愛がなければ、わたしに何の益もない。

NIV

1. If I speak in the tongues of men or of angels, but do not have love, I am only a resounding gong or a clanging cymbal.
2. If I have the gift of prophecy and can fathom all mysteries and all knowledge, and if I have a faith that can move mountains, but do not have love, I am nothing.
3. If I give all I possess to the poor and give over my body to hardship that I may boast, but do not have love, I gain nothing.

- 12章を読みましょう。何について語られていますか。Read Chapter 12. What are the topics?

[Ref 新共同訳] 12:1 兄弟たち、霊的な賜物については、次のことはぜひ知っておいてほしい。12:2 あなたがたがまだ異教徒だったころ、誘われるままに、ものの言えない偶像のもとに連れて行かれたことを覚えているでしょう。12:3 ここであなたがたに言っておきたい。神の霊によって語る人は、だれも「イエスは神から見捨てられよ」とは言わないし、また、聖霊によらなければ、だれも「イエスは主である」とは言えないのです。

12:4 賜物にはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ霊です。12:5 務めにはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ主です。12:6 働きにはいろいろありますが、すべての場合にすべてのことをなさるのは同じ神です。12:7 一人一人に“霊”の働きが現れるのは、全体の益となるためです。12:8 ある人には“霊”によって知恵の言葉、ある人には同じ“霊”によって知識の言葉が与えられ、12:9 ある人にはその同じ“霊”によって信仰、ある人にはこの唯一の“霊”によって病気をいやす力、12:10 ある人には奇跡を行う力、ある人には預言する力、ある人には霊を見分ける力、ある人には種々の異言を語る力、ある人には異言を解釈する力が与えられています。12:11 これらすべてのことは、同じ唯一の“霊”の働きであって、“霊”は望むままに、それを一人一人に分け与えてくださるのです。

12:12 体は一つでも、多くの部分から成り、体のすべての部分の数は多くても、体は一つであるように、キリストの場合も同様である。12:13 つまり、一つの霊によって、わたしたちは、ユダヤ人であろうとギリシア人であろうと、奴隷であろうと自由な身分の者であろうと、皆一つの体となるために洗礼を受け、皆一つの霊をのませてもらったのです。12:14 体は、一つの部分ではなく、多くの部分から成っています。12:15 足が、「わたしは手ではないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。12:16 耳が、「わたしは目ではないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。12:17 もし体全体が目だったら、どこで聞きますか。もし全体が耳だったら、どこでおいをかぎますか。12:18 そこで神は、御自分の望みのままに、体に一つ一つの部分を置かれたのです。12:19

#### 霊的な賜物

- [DQ] 悪霊からの賜物はあるの。  
1John 4:1  
[DQ] 善良な賜物と極悪な賜物を区別できるの  
[A] 区別できない。Dual Use: Zyclon B (cyanide-based pesticide) by Fritz Haber (1John 5:1)

#### 様々な霊の賜物

1. 知恵の言葉
2. 知識の言葉
3. 信仰
4. 病気をいやす力
5. 奇跡を行う力
6. 預言する力
7. 霊を見分ける力
8. 異言を語る力
9. 異言を解釈する力

- [DQ] 賜物ってこれだけなの。  
[DQ] 他の力は賜物ではないの



すべてが一つの部分になってしまったら、どこに体というものがあるでしょう。12:20 だから、多くの部分があっても、一つの体なのです。12:21 目が手に向かって「お前は要らない」とは言えず、また、頭が足に向かって「お前たちは要らない」とも言えません。12:22 それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです。12:23 わたしたちは、体の中でほかよりも恰好が悪いと思われる部分を覆って、もっと恰好よくしようとし、見苦しい部分をもっと見栄えよくしようとします。12:24 見栄えのよい部分には、そうする必要はありません。神は、見劣りのする部分をいっそう引き立たせて、体を組み立てられました。12:25 それで、体に分裂が起こらず、各部分が互いに配慮し合っています。12:26 一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

#### 仕事・役割

12:27 あなたがたはキリストの体であり、また、一人一人はその部分です。12:28 神は、教会の中にいろいろな人をお立てになりました。第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、次に奇跡を行う者、その次に病気をいやす賜物を持つ者、援助する者、管理する者、異言を語る者などです。12:29 皆が使徒であろうか。皆が預言者であろうか。皆が教師であろうか。皆が奇跡を行う者であろうか。12:30 皆が病気をいやす賜物を持っているだろうか。皆が異言を語るだろうか。皆がそれを解釈するだろうか。12:31 あなたがたは、もっと大きな賜物を受けるよう熱心に努めなさい。そこで、わたしはあなたがたに最高の道を教えます。

何かたいせつな（教会を立てあげることのために、役に立つ）ことをする

1. 第一に使徒、
2. 第二に預言者、
3. 第三に教師、
4. 次に奇跡を行う者、
5. その次に病気をいやす賜物を持つ者、
6. 援助する者、
7. 管理する者、
8. 異言を語る者などです。

[A] 霊的な賜物について

[Note] 賜物 χάρισμα

1. a favour with which one receives without any merit of his own
2. the gift of divine grace
3. the gift of faith, knowledge, holiness, virtue
4. the economy of divine grace, by which the pardon of sin and eternal salvation is appointed to sinners in consideration of the merits of
5. Christ laid hold of by faith
6. grace or gifts denoting extraordinary powers, distinguishing certain Christians and enabling them to serve the church of Christ, the

7. reception of which is due to the power of divine grace operating on their souls by the Holy Spirit

[Strong] a (divine) gratuity, i.e. deliverance (from danger or passion); (specially), a (spiritual) endowment, i.e. (subjectively) religious qualification, or (objectively) miraculous faculty:—(free) gift.

[Thayer] a gift of grace; a favor which one receives without any merit of his own

- Rm 1:11 あなたがたにぜひ会いたいのは、“霊”の賜物をいくらかでも分け与えて、力になりたいからです。
- Rm 5:15-17 しかし、恵みの賜物は罪とは比較になりません。一人の罪によって多くの人が死ぬことになったとすれば、なおさら、神の恵みと一人の人イエス・キリストの恵みの賜物とは、多くの人に豊かに注がれるのです。16 この賜物は、罪を犯した一人によってもたらされたようなものではありません。裁きの場合、一つの罪でも有罪の判決が下されますが、恵みが働くときには、いかに多くの罪があっても、無罪の判決が下されるからです。17 一人の罪によって、その一人を通して死が支配するようになったとすれば、なおさら、神の恵みと義の [賜物] とを豊かに受けている人は、一人のイエス・キリストを通して生き、支配するようになるのです。
- Rm 6:23 罪が支払う報酬は死です。しかし、神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。
- Rm 11:29 神の賜物と招きとは取り消されないものなのです。
- Rm 12:6,7 わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、預言の賜物を受けていれば、信仰に応じて預言し、7 奉仕の [賜物] を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、
- 1Cor 1:7 その結果、あなたがたは賜物に何一つ欠けるところがなく、わたしたちの主イエス・キリストの現れを待ち望んでいます。

心付け、サービス料、チップ

[カリスマ] 神の賜物としての超自然的・超人間的・非日常的な資質・能力。教祖・預言者・英雄などにみられる。M = ウェーバーは、このような資質をもつ指導者に対し人々が人格的に帰依する関係をカリスマ的支配と呼び、伝統的支配・合法的支配と対照をなす支配類型の一概念とした。転じて、一般大衆を魅了するような資質・技能をもった人気者。

- 1Cor 7:7 わたしとしては、皆がわたしのよう  
に独りでいてほしい。しかし、人はそれぞれ  
神から賜物をいただいているのですから、人  
によって生き方が違います。
- 1Cor 12:1 兄弟たち、霊的な [賜物] につい  
ては、次のことはぜひ知っておいてほしい。  
[NKJV] 12:1 Now concerning  
spiritual *gifts*, brethren, I do not  
want you to be ignorant:
- 1Cor 12:4 賜物にはいろいろありますが、そ  
れをお与えになるのは同じ霊です。
- 1Cor 12:9 ある人にはその同じ“霊”によっ  
て信仰、ある人にはこの唯一の“霊”によっ  
て病気をいやす力、  
[NKJV] 12:9 to another faith by  
the same Spirit, to another gifts  
of healings by the same Spirit,
- 1Cor 12:28 神は、教会の中にいろいろな人  
をお立てになりました。第一に使徒、第二に預  
言者、第三に教師、次に奇跡を行う者、その  
次に病気をいやす賜物を持つ者、援助する者、  
管理する者、異言を語る者などです。
- 1Cor 12:30 皆が病気をいやす賜物を持っ  
ているだろうか。皆が異言を語るだろうか。皆が  
それを解釈するだろうか。
- 1Cor 12:31 あなたがたは、もっと大きな賜物  
を受けよう熱心に努めなさい。そこで、わ  
たしはあなたがたに最高の道を教えます。
- 1Cor 13:2 たとえ、預言する [賜物] を持ち、  
あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていよう  
とも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰  
を持っていようとも、愛がなければ、無に等  
しい。  
[NKJV] 13:2 And though I have  
the *gift* of prophecy, and under-  
stand all mysteries and all knowl-  
edge, and though I have all faith,  
so that I could remove mountains,  
but have not love, I am nothing.
- 1Cor 14:1 愛を追い求めなさい。霊的な [賜  
物]、特に預言するための [賜物] を熱心に求め  
なさい。  
[NKJV] 14:1 Pursue love, and de-  
sire spiritual *gifts*, but especially  
that you may prophesy.
- 1Cor 14:12 あなたがたの場合も同じで、霊的  
な [賜物] を熱心に求めているのですから、教  
会を造り上げるために、それをますます豊か  
に受けようように求めなさい。  
[NKJV] 14:12 Even so you,  
since you are zealous for spiritual  
*gifts*, let it be for the edification of  
the church that you seek to excel.

[DQ] 最後はどのように結んでいますか。

[Ref] 12:31 あなたがたは、もっと大きな賜物を受けよう熱心に努めなさい。そこで、わたしはあなたがたに最高の道を教えます。

[NKJV] But earnestly desire the best gifts. And yet I show you a more excellent way.

- 14章はどのように始まっていますか。How does Chapter 14 start?

[Ref 新共同訳] 14:1 愛を追い求めなさい。霊的な賜物、特に預言するための賜物を熱心に求めなさい。14:2 異言を語る者は、人に向かってではなく、神に向かって語っています。それはだれにも分かりません。彼は霊によって神秘を語っているのです。14:3 しかし、預言する者は、人に向かって語っているので、人を造り上げ、励まし、慰めます。14:4 異言を語る者が自分を造り上げるのに対して、預言する者は教会を造り上げます。14:5 あなたがた皆が異言を語れるにこしたことはないと思いますが、それ以上に、預言できればと思います。異言を語る者がそれを解釈するのでなければ、教会を造り上げるためには、預言する者の方がまっています。14:6 だから兄弟たち、わたしがあなたがたのところに行って異言を語ったとしても、啓示か知識か預言か教えかによって語らなければ、あなたがたに何の役に立つでしょう。

14:7 笛であれ豎琴であれ、命のない楽器も、もしその音に変化がなければ、何を吹き、何を弾いているのか、どうして分かるでしょう。14:8 ラッパがはっきりした音を出さなければ、だれが戦いの準備をしますか。14:9 同じように、あなたがたも異言で語って、明確な言葉を口にしなければ、何を話しているか、どうして分かってもらえましょう。空に向かって語ることになるからです。14:10 世にはいろいろな種類の言葉があり、どれ一つ意味を持たないものはありません。14:11 だから、もしその言葉の意味が分からないとなれば、話し手にとってわたしは外国人であり、わたしにとってその話し手も外国人であることとなります。

14:12 あなたがたの場合も同じで、霊的な賜物を熱心に求めているのですから、教会を造り上げるために、それをますます豊かに受けるように求めなさい。14:13 だから、異言を語る者は、それを解釈できるように祈りなさい。14:14 わたしが異言で祈る場合、それはわたしの霊が祈っているのですが、理性は実を結びません。14:15 では、どうしたらよいのでしょうか。霊で祈り、理性でも祈ることにしましょう。霊で賛美し、理性でも賛美することにしましょう。14:16 さもなければ、仮にあなたが霊で賛美の祈りを唱えても、教会に来て間もない人は、どうしてあなたの感謝に「アーメン」と言えるのでしょうか。あなたが何を言っているの

[霊的な賜物]

- 愛を追い求めなさい
- 異言より預言
- 教会を造り上げるために、役立つこと

[A] 12章の最後「31 あなたがたは、もっと大きな賜物を受けるよう熱心に努めなさい。そこで、わたしはあなたがたに最高の道を教えます。」と14章の最初「1 愛を追い求めなさい。霊的な賜物、特に預言するための賜物を熱心に求めなさい。」が対になっており、それらに、13章が挟まれている。

か、彼には分からないからです。14:17 あなたが感謝するのは結構ですが、そのことで他の人が造り上げられるわけではありません。14:18 わたしは、あなたがたのそれよりも多くの異言を語れることを、神に感謝します。14:19 しかし、わたしは他の人たちをも教えるために、教会では異言で一万の言葉を語るより、理性によって五つの言葉を語る方をとります。

14:20 兄弟たち、物の判断については子供とってはいけません。悪事については幼子となり、物の判断については大人になってください。14:21 律法にこう書いてあります。「『異国の言葉を語る人々によって、／異国の人々の唇で／わたしはこの民に語るが、／それでも、彼らはわたしに耳を傾けないだろう』／と主は言われる。」14:22 このように、異言は、信じる者のためではなく、信じていない者のためのしるしですが、預言は、信じていない者のためではなく、信じる者のためのしるしです。14:23 教会全体が一緒に集まり、皆が異言を語っているところへ、教会に来て間もない人か信者でない人が入って来たら、あなたがたのことを気が変だとは言わないでしょうか。14:24 反対に、皆が預言しているところへ、信者でない人か、教会に来て間もない人が入って来たら、彼は皆から非を悟らされ、皆から罪を指摘され、14:25 心の内に隠していたことが明るみに出され、結局、ひれ伏して神を礼拝し、「まことに、神はあなたがたの内におられます」と皆の前で言い表すことになるでしょう。

14:26 兄弟たち、それではどうすればよいだろうか。あなたがたは集まったとき、それぞれ詩編の歌をうたい、教え、啓示を語り、異言を語り、それを解釈するのですが、すべてはあなたがたを造り上げるためにすべきです。14:27 異言を語る者がいれば、二人かせいぜい三人が順番に語り、一人に解釈させなさい。14:28 解釈する者がいなければ、教会では黙っていて、自分自身と神に対して語りなさい。14:29 預言する者の場合は、二人か三人が語り、他の者たちはそれを検討しなさい。14:30 座っている他の人に啓示が与えられたら、先に語りだしていた者は黙りなさい。14:31 皆が共に学び、皆が共に励まされるように、一人一人が皆、預言できるようにしなさい。14:32 預言者に働きかける霊は、預言者の意に服するはずで。14:33a 神は無秩序の神ではなく、平和の神だからです。

14:33b 聖なる者たちのすべての教会でそうであるように、14:34 婦人たちは、教会では黙っていません。婦人たちには語る事が許されていません。律法も言っているように、婦人たちは従う者でありなさい。14:35 何か知りたいことがあったら、家で自分の夫に聞きなさい。婦人にとって教会の中で発言するのは、恥すべきことです。14:36 それとも、神の言葉はあなたがたから出て来たのでしょうか。あるいは、あなたがたにだけ来たのでしょうか。

14:37 自分は預言する者であるとか、霊の人であると思っている者がいれば、わたしがここに書いてきたことは主の命令であると認めなさい。14:38 それを認めない者は、その人もまた認められないでしょう。

14:39 わたしの兄弟たち、こういうわけですから、預言することを熱心に求めなさい。そして、異言を語ることを禁じてはなりません。14:40 しかし、すべてを適切に、秩序正しく行いなさい。

[DQ] 12, 13, 14 章はどのような関係になっているのでしょうか。

[DQ] 結局「愛」の役割はなんだと言っているのでしょうか。

[DQ] 愛は、賜物なのでしょうか。

#### Questions:

1. 愛は topping や seasoning のようなもので、愛がなければ味気がないよと言っているのでしょうか。
2. 愛が目的で、すべては愛のため、それに役に立たないものは、必要ないと言っているのでしょうか。
3. パウロにとって「神の愛」「イエスの愛」はどのようなものなのでしょうか。
4. 愛はあなたにとって、どのようなものですか。どのように定義しますか。
5. 神を愛し隣人を愛すること、兄弟を愛すること、互いに愛し合うことと、コリントの信徒への手紙 13 章はどのように関係しているのでしょうか。

#### Questions:

1. Is 'love' a kind of toppings or seasoning to add flavor to your life?
2. Should everything be done for love? Don't we need anything other than love?
3. Can you find a message of Paul about 'God's Love' and 'Love of Jesus' ?
4. How do you define 'love' ?
5. What is the relation between the following? 'Love your God and your neighbor,' 'Love one another' and 1 Corinthians 13?

- 人々の異言（言葉）、天使たちの異言（言葉）とはどのようなものをさしているのでしょうか。What are the tongues of men or of angels? (verse 1)

[Ref] 1 たとえ、人々の異言、天使たちの異言を語ろうとも、愛がなければ、わたしは騒がしいどら、やかましいシンバル。

1 If I speak in the tongues of men or of angels, but do not have love, I am only a resounding gong or a clanging cymbal.

[A]

1. あらゆる言語
2. 人間の言葉と、天使の言葉
3. 異言と天使の言葉

[DQ] 人々の異言とは何ですか。

異言 もろもろの舌をもって語る

[DQ] 天使たちの異言とは何ですか。

[A 榊原] ユダヤ黙示文学の思想で、天界独自の言葉があって格別信仰深いひとだけに与えられたり、理解できたりするものと考えられていた。

[DQ] 愛のない「天使のことば」などあるのでしょうか。

[DQ] なぜ「わたし」を主語にしているのでしょうか。

[Ref] 2Cor 12:4 彼は樂園にまで引き上げられ、人が口にするのを許されない、言い表しえない言葉を耳にしたのです。

- 愛がない「人々の異言（言葉）、天使たちの異言（言葉）」とはどのようなものだと思いますか。How do you describe the tongues of men or of angels without love?

[Ref] 1 たとえ、人々の異言、天使たちの異言を語ろうとも、愛がなければ、わたしは騒がしいどら、やかましいシンバル。

1 If I speak in the tongues of men or of angels, but do not have love, I am only a resounding gong or a clanging cymbal.

[DQ] 騒がしいどら、やかましいシンバルでは、どのようなことが表現されていますか。

[Note] 騒がしい ἤχέω to sound; used of the roaring of the sea 大群衆や大海原のとどろくような騒音 銅鑼 χαλκός brass what is made of brass, money, coins of brass (also of silver and gold)

神々の気をひくため、悪霊を追い出すため、礼拝者を興奮させるためなどに使われた異教の礼拝の道具

[Note] やかましい ἀλαλάζω to repeat frequently the cry "alala" as soldiers used to do on entering into battle; to utter a joyful sound, to wail, lament, to ring loudly, to clang 戦争のときの時のこえ、勝ちどきの叫び

シンバル κύμβαλον a cymbal, i.e. a hollow basin 大きくて広い真鍮の板

[DQ] なぜ、このような表現にしたのでしょうか。

[DQ] わたしが弾く、ピアノやバイオリンではいけませんか。

[DQ] パーカッションのひとに失礼ではないでしょうか。

[A]

1. 心のこもらぬ、人為的な音響
2. 意味の伝わらない単なる音。コミュニケーションにならない。



- 2節には、どのように書かれていますか。What do you read verse two?

[Ref] 2 たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。

If I have the gift of prophecy and can fathom all mysteries and all knowledge, and if I have a faith that can move mountains, but do not have love, I am nothing.

[DQ] 預言とは、どのようなことですか。

[DQ] 預言は、神からの賜物なのではないですか。

[DQ] 預言は、14章でも、大切だと言っているのではないですか。

[DQ] 神秘とあらゆる知識に通じているとはどのようなことでしょうか。

[DQ] 山を動かすほどの完全な信仰は何を意味していますか。

[Ref] Mt 17:20 イエスは言われた。「信仰が薄いからだ。はっきり言うておく。もし、からし種一粒ほどの信仰があれば、この山に向かって、『ここから、あそこに移れ』と命じても、そのとおりになる。あなたがたにできないことは何もない。」

Mk 11:23 はっきり言うておく。だれでもこの山に向かい、『立ち上がって、海に飛び込め』と言い、少しも疑わず、自分の言うとおりになると信じるならば、そのとおりになる。

[Ref] 1Kin 19:11 主は、「そこを出て、山の中で主の前に立ちなさい」と言われた。見よ、そのとき主が通り過ぎて行かれた。主の御前には非常に激しい風が起り、山を／裂き、岩を砕いた。しかし、風の中に主はおられなかった。風の後地震が起こった。しかし、地震の中にも主はおられなかった。

預言 προφητεία: prophecy

A. a discourse emanating from divine inspiration and declaring the purposes of God, whether by reproof and admonishing the wicked, or comforting the afflicted, or revealing things hidden; esp. by foretelling future events

B. Used in the NT of the utterance of OT prophets

i. of the prediction of events relating to Christ's kingdom and its speedy triumph, together with the consolations and admonitions pertaining to it, the spirit of prophecy, the divine mind, to which the prophetic faculty is due  
ii. of the endowment and speech of the Christian teachers called prophets

iii. the gifts and utterances of these prophets, esp. of the predictions of the works of which, set apart to teach the gospel, will accomplish for the kingdom of Christ

[山を動かす] 松下幸之助

- 愛がない預言や、神の知識や、完全な信仰は、存在するのでしょうか。Is it ever possible to prophesy, fathom all mysteries and all knowledge, and have a faith that can move mountains without having love?

[Ref] 2 たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。

If I have the gift of prophecy and can fathom all mysteries and all knowledge, and if I have a faith that can move mountains, but do not have love, I am nothing.

[Note] (フランシスコ会聖書研究所注)「愛」はあらゆる「特別な恵み」(カリスマ)に本質的に伴うものであり、「愛」がなければ、賜物はそれを与えられて行使する人にとって無意味なものになる。

[A] 定義による。しかし、顧みないと、このようなものの中で、それを是認して、生きていることを、是認してしまう。神のことばを取り次ぐといっても、それが、神の言葉なのか、神の知識といっても、それが神のものなのか、完全な信仰といっても、それは、神が喜ばれるものなのかは、ひとの、理性・知性・悟性だけでは、わからに事がおおい。

- 「無に等しい」とは厳しいですが、何を伝えているのでしょうか。 Why does Paul say 'I am nothing'?

[Ref] 2 たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。

If I have the gift of prophecy and can fathom all mysteries and all knowledge, and if I have a faith that can move mountains, but do not have love, I am nothing.

[DQ] 私は無（無に等しい）とはどういうことでしょうか。

[A] 何にもならない。

[Note] 実がない。霊の実を伴わなければ、霊の賜物は、価値がない。

[Ref] Gal 5:22 これに対して、霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、

[DQ] 愛があることは、どのように異なるのでしょうか。

[DQ] 愛があれば、何もいらぬということでしょうか。

[DQ] パウロは、どのようなものを、持っていれば、I am something と言えるのでしょうか。

- 3節には、どのように書かれていますか。What do you read verse three?

[Ref] 3 全財産を貧しい人々のために使い尽くそうとも、誇ろうとしてわが身を死に引き渡そうとも、愛がなければ、わたしに何の益もない。

3 If I give all I possess to the poor and give over my body to hardship that I may boast, but do not have love, I gain nothing.

[Note] 貧しい人ということばは、無い。いくつかの訳には入れていない。

[DQ] 後半はどのような意味ですか。

[DQ] 愛なしに「全財産を貧しい人々のために使い尽くす」などということがあるのでしょうか。例を挙げられますか。

[A] ないのだろう。しかし、そのように、ひとに、見せかけることはできるかもしれない。

[施す θωμίζω < θωμίζω] 1. to feed by putting a bit or crumb (of food) into the mouth: of infants, young animals etc.

2. to feed, nourish

3. to give a thing to feed someone, feed out to

一片の食べ物をちいさくちぎって口にに入れてやること、たらふくたべさせること。「食物としてほどこす、マナのように」

- 「何の益もない」とは、何を伝えているのでしょうか。 Why does Paul say 'I gain nothing'?

[Ref] 3 全財産を貧しい人々のために使い尽くそうとも、誇ろうとしてわが身を死に引き渡そうとも、愛がなければ、わたしに何の益もない。

3 If I give all I possess to the poor and give over my body to hardship that I may boast, but do not have love, I gain nothing.

[DQ] では、パウロは、何が得たいのでしょうか。

[A] すべてをささげても、神のまえて、なにもうけない。

[Ref] Mt 19:27 すると、ペトロがイエスに言った。「このとおり、わたしたちは何もかも捨ててあなたに従って参りました。では、わたしたちは何をいただけるのでしょうか。」

[Ref] 1Sam 16:7 しかし、主はサムエルに言われた。「容姿や背の高さに目を向けるな。わたしは彼を退ける。人間が見るようには見ない。人は目に映ることを見るが、主は心によって見る。」

[DQ] 「焼かれるためにわたしでも」(口語・新改訳、新しい訳は、改定されている)何を意味しているのでしょうか。

[A] Nero (54-68, 64 大火)以降。1 Cor のころより10年ぐらいたって。

焼身自殺、自己犠牲的施し

[Ref] アナニヤとサツピラ Acts 5-1-11

- 霊の賜物、そして、人生においてなすことと、愛は、どのような関係にあるのでしょうか。What does 'love' have to do with gifts of the spirit and the vocation given to us?

1. たとえ、人々の異言、天使たちの異言を語ろうとも、愛がなければ、わたしは騒がしいどら、やかましいシンバル。
2. たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。
3. 全財産を貧しい人々のために使い尽くそうとも、誇ろうとしてわが身を死に引き渡そうとも、愛がなければ、わたしに何の益もない。

1. If I speak in the tongues of men or of angels, but do not have love, I am only a resounding gong or a clanging cymbal.
2. If I have the gift of prophecy and can fathom all mysteries and all knowledge, and if I have a faith that can move mountains, but do not have love, I am nothing.
3. If I give all I possess to the poor and give over my body to hardship that I may boast, but do not have love, I gain nothing.

## 2.2 コリントの信徒への手紙— 13 章 4 節—7 節

新共同訳

愛のみが罪ある性質に打ち勝つ

愛の特性

4. 愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。
5. 礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。
6. 不義を喜ばず、真実を喜ぶ。
7. すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

NIV

4. Love is patient, love is kind. It does not envy, it does not boast, it is not proud.
5. It does not dishonor others, it is not self-seeking, it is not easily angered, it keeps no record of wrongs.
6. Love does not delight in evil but rejoices with the truth.
7. It always protects, always trusts, always hopes, always perseveres.

- 4-7節からどのような構造になっていますか。What do you observe the descriptions of love in verses 4 to 7?

[Ref] 4-7 節

4. 愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。
  5. 礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。
  6. 不義を喜ばず、真実を喜ぶ。
  7. すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。
4. Love is patient, love is kind. It does not envy, it does not boast, it is not proud.
  5. It does not dishonor others, it is not self-seeking, it is not easily angered, it keeps no record of wrongs.
  6. Love does not delight in evil but rejoices with the truth.
  7. It always protects, always trusts, always hopes, always perseveres.
- みつつの部分に分かれる。
  - 肯定文：愛は忍耐強い。愛は情け深い。
  - 否定文 + 肯定文：ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。
  - 「すべて」：すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

パウロが書いた「愛」

Rm 13:10 愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものです。

Gal 5:13,14 兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。ただ、この自由を、肉に罪を犯させる機会とせず、愛によって互いに仕えなさい。律法全体は、「隣人を自分のように愛しなさい」という一句によって全うされるからです。



- 「忍耐強い」「情け深い」とはどのような意味でしょうか。What do 'patient' and 'kind' mean?

[Ref] 4 愛は忍耐強い。愛は情け深い。Love is patient, love is kind.

ふたつの肯定文

[DQ] 「忍耐強い」「情け深い」の反対はどのようなことでしょうか。

[寛容・忍耐強い μακροθυμέω] 感情が敏感である (θυμός: passion, angry, heat, anger forthwith boiling up and soon subsiding again) ことから派生

1. to be of a long spirit, not to lose heart

A. to persevere patiently and bravely in enduring misfortunes and troubles

B. to be patient in bearing the offenses and injuries of others

i. to be mild and slow in avenging, ii. to be long-suffering, slow to anger, slow to punish

[Note] v7 の 耐える ὑπομένω 残るとの比較。

[情け深い χρηστεύομαι] 怠惰な自分に勝つこと、自己の喜びにふけろうとする欲に勝つこと。他人に対してのサービスの精神、態度、立場をとること。  
to show one's self mild, to be kind, use kindness

[DQ] なぜ、これらが、愛を特徴づけることばなのでしょうか。

- 「ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。」はどのような意味でしょうか。What does the following mean? ‘It does not envy, it does not boast, it is not proud. It does not dishonor others, it is not self-seeking, it is not easily angered, it keeps no record of wrongs.’

[DQ] 一つ一つ見てみましょう。他のことばで表現するとどうなりますか。

8つの否定文

- ねたまない。It does not envy,  
ζηλόω 手に入れようと熱心にもとめるなかで、起きること。他人の成功、優越、卓越に対して、自分もそれを手に入れたくて入れられないからと言って、嫉妬しないこと。

[DQ] このようにしてはいけいではなく、愛はそのようなものではないと書かれているのはなぜでしょう。

1. to burn with zeal

A. to be heated or to boil with envy, hatred, anger, in a good sense, to be zealous in the pursuit of good

B. to desire earnestly, pursue, to desire one earnestly, to strive after, busy one’s self about him, to exert one’s self for one (that he may not be torn from me), to be the object of the zeal of others, to be zealously sought after

C. to envy

- 愛は自慢せず it does not boast,  
περπερεύομαι 自分の成功や卓越について

1. to boast one’s self

2 a self display, employing rhetorical embellishments in extolling one’s self excessively

- 高ぶらない。it is not proud.  
φυσιόω 息を吹く、鼻あらしを吹くということばから出た

1. to make natural, to cause a thing to pass into nature

2. to inflate, blow up, to cause to swell up

A. to puff up, make proud

B. to be puffed up, to bear one’s self loftily, be proud

[Ref] 1Cor 4:6, 18, 19, 5:2, 8:1, 13:4 (Col 2:18 以外すべて 1Cor)

8:1 偶像に供えられた肉について言えば、「我々は皆、知識を持っている」ということは確かです。ただ、知識は人を高ぶらせるが、愛は造り上げる。

Next Page

– 礼を失せず、It does not dishonor others,  
ἀσχημονέω: 姿のない、形の悪いこと、不格  
好、眉をひそめさす行為  
to act unbecomingly 不適切な、あるまじき

– 自分の利益を求めず、it is not self-seeking,  
ζητέω 自己中心主義、利己主義、配慮がない

1. to seek in order to find

A. to seek a thing

B. to seek [in order to find out] by thinking,  
meditating, reasoning, to enquire into

C. to seek after, seek for, aim at, strive after

2. to seek i.e. require, demand

to crave, demand something from someone

[Ref] 8:10-12 知識を持っているあなたが偶像  
の神殿で食事の席に着いているのを、だれか  
が見ると、その人は弱いのに、その良心が強  
められて、偶像に供えられたものを食べるよ  
うにならないだろうか。 11 そうなると、あ  
なたの知識によって、弱い人が滅びてしま  
います。その兄弟のためにもキリストが死んで  
くださったのです。 12 このようにあなたがた  
が、兄弟たちに対して罪を犯し、彼らの弱い  
良心を傷つけるのは、キリストに対して罪を  
犯すことなのです。

– いらだたず、it is not easily angered,  
παροξύνω ナイフの刃先が語源、すぐ報復す  
るいらだち

to make sharp, sharpen

A. to stimulate, spur on, urge

B. to irritate, provoke, arouse to anger

i. to scorn, despise, ii. provoke, make angry,

iii. to exasperate, to burn with anger

– 恨みを抱かない。it keeps no record of wrongs.

λογίζομαι to reckon, count, compute, calcu-  
late, count over

οὐ λογίζεται τὸ κακόν 人を害することを図る、  
罪過の責任を負わせる

「いい格好をしない」という写本  
もある。自分自身を知ること。

- 「不義を喜ばず、真実を喜ぶ。」ことと愛は、どのよう  
うに関係しているのでしょうか。What does ‘Love  
does not delight in evil but rejoices with the truth.’  
mean?

[Ref] 6 不義を喜ばず、真実を喜ぶ。Love does not  
delight in evil but rejoices with the truth.

ὁὐ χαίρει ἐπὶ τῇ ἀδικίᾳ συγχαίρει δὲ ἀληθείᾳ 不義を  
喜ばないで、真理を（と）共に喜ぶ。

χαίρω 1. to rejoice, be glad

2. to rejoice exceedingly

3. to be well, thrive

4. in salutations, hail!

5. at the beginning of letters: to give one greeting,  
salute

συγχαίρω 1. to rejoice with, take part in another’s  
joy

2. to rejoice together, to congratulate

[DQ] 主語は何ですか。

[A] おそらく愛。

- 「すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。」は何を伝えていますか。What does the verse 7 mean?

[Ref] 7 すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

しめくくり

7 It always protects, always trusts, always hopes, always perseveres.

- すべてを忍び Always protects

語源は屋根・現在に主眼

στέγω < στέγη a roof: of a house

I. deck, thatch, to cover

A. to protect or keep by covering, to preserve

II. to cover over with silence

A. to keep secret

B. to hide, conceal, of the errors and faults of others III. by covering to keep off something which threatens, to bear up against, hold out against, and so endure, bear, forbear

[Ref] 1Pet 4:8 何よりもまず、心を込めて愛し合いなさい。愛は多くの罪を覆うからです。

- すべてに耐える Always perseveres

将来にわたってに主眼

ὑπομένο 1. to remain

A. to tarry behind

2. to remain i.e. abide, not recede or flee

A. to persevere: under misfortunes and trials to hold fast to one's faith in Christ

B. to endure, bear bravely and calmly: ill treatments

Next Page

- すべてを信じ Always trusts  
 πιστεύω どんなときでも信じる
  1. to think to be true, to be persuaded of, to credit, place confidence in
    - A. of the thing believed, to credit, have confidence
    - B. in a moral or religious reference, used in the NT of the conviction and trust to which a man is impelled by a certain inner and higher prerogative and law of soul, to trust in Jesus or God as able to aid either in obtaining or in doing something: saving faith, mere acknowledgment of some fact or event: intellectual faith
  2. to entrust a thing to one, i.e. his fidelity
    - A. to be intrusted with a thing
- すべてを望み Always hopes  
 ἐλπίζω 望みを捨てないこと
  1. to hope
    - A. in a religious sense, to wait for salvation with joy and full confidence
  2. hopefully to trust in

[DQ] なんでも信じるのでしょうか。うたがわしいときも、信頼するのでしょうか。

[DQ] 望み続けることにも、限界があるのではないですか。

- パウロにとって「神の愛」「イエスの愛」はどのようなものなのでしょうか。Can you find a message of Paul about 'God's Love' and 'Love of Jesus'?

[DQ] 内面的な愛だけに、終始するのでしょうか。

[DQ] イエスの愛の行為などがまったく出てこない、想定もされていないように思われるのはなぜでしょうか。

[Note] 十字架にかけられるために、自分を引き渡したとしても。復活によって、神に承認されなければ。でしょうか。

[榊原] ここに描かれた「愛」の人は、隣人に何かをする人ではありません。むしろ、人が何をしようと何を言おうと、それを許し、かばい、それに耐え、ねたまず、自分を持つことのできる人です。周囲や、人々に動かされないで、自分と神との関係をきちんと美しく保つ人です。

- 愛はあなたにとって、どのようなものですか。どのように定義しますか。What is 'love' to you? How do you define 'love' ?

[DQ] 「愛とは」の定義を追求しますか。まずは、愛することをしてみますか。



### 2.3 コリントの信徒への手紙—13章8節–13節

愛の永続性

8. 愛は決して滅びない。預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう、
9. わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。
10. 完全なものが来たときには、部分的なものは廃れよう。
11. 幼子だったとき、わたしは幼子のように話し、幼子のように思い、幼子のように考えていた。成人した今、幼子のことを棄てた。
12. わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔を合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。
13. それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。

## NIV

8. Love never fails. But where there are prophecies, they will cease; where there are tongues, they will be stilled; where there is knowledge, it will pass away.
9. For we know in part and we prophesy in part,
10. but when completeness comes, what is in part disappears.
11. When I was a child, I talked like a child, I thought like a child, I reasoned like a child. When I became a man, I put the ways of childhood behind me.
12. For now we see only a reflection as in a mirror; then we shall see face to face. Now I know in part; then I shall know fully, even as I am fully known.
13. And now these three remain: faith, hope and love. But the greatest of these is love.

[Ref] 1Thess 1:3 あなたがたが信仰によって働き、愛のために労苦し、また、わたしたちの主イエス・キリストに対する、希望を持って忍耐していることを、わたしたちは絶えず父である神の御前で心に留めているのです。

- 1-7節を復習しましょう。Review verses 1 to 7.

[Ref] 1 たとえ、人々の異言、天使たちの異言を語ろうとも、愛がなければ、わたしは騒がしいどら、やかましいシンバル。2 たとえ、預言する賜物を持ち、あらゆる神秘とあらゆる知識に通じていようとも、たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようとも、愛がなければ、無に等しい。3 全財産を貧しい人々のために使い尽くそうとも、誇ろうとしてわが身を死に引き渡そうとも、愛がなければ、わたしに何の益もない。4 愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。5 礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。6 不義を喜ばず、真実を喜ぶ。7 すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

1 If I speak in the tongues of men or of angels, but do not have love, I am only a resounding gong or a clanging cymbal. 2 If I have the gift of prophecy and can fathom all mysteries and all knowledge, and if I have a faith that can move mountains, but do not have love, I am nothing. 3 If I give all I possess to the poor and give over my body to hardship that I may boast, but do not have love, I gain nothing. 4 Love is patient, love is kind. It does not envy, it does not boast, it is not proud. 5 It does not dishonor others, it is not self-seeking, it is not easily angered, it keeps no record of wrongs. 6 Love does not delight in evil but rejoices with the truth. 7 It always protects, always trusts, always hopes, always perseveres.

[DQ] ここまでで、なにか、考えたことはありますか。

[Note] 「すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。」(7) で一つの区切り。

1. 1-3 愛がなければ他のいかなる賜物も行為も無である。
2. 4-7 愛がすべての徳の源であること。
3. 愛が、他の賜物や美德などを支え補い成り立たせる。

[DQ] 後半 8-13 は、なにが書かれているのでしょうか。

- なぜ「愛」は滅びないのでしょうか。 Why does love never fail?

[Ref] 8 愛は決して滅びない。預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう、

8 Love never fails. But where there are prophecies, they will cease; where there are tongues, they will be stilled; where there is knowledge, it will pass away.

[滅びる ἐκπίπτω] I. to fall out of, to fall down from, to fall off

II. metaph: A. to fall from a thing, to lose it, B. to perish, to fall, to fall from a place from which one cannot keep. fall from a position, to fall powerless, to fall to the ground, be without effect. of the divine promise of salvation

落ちる πίπτω Lk 16:17 しかし、律法の文字の一画がなくなる（落ちる）よりは、天地の消えうせる方が易しい。

[Ref] Song 8:7 大水も愛を消すことはできない／洪水もそれを押し流すことはできない。愛を支配しよう／財宝などを差し出す人があれば／その人は必ずさげすまれる。

- なぜ、預言、異言、知識は、廃れたりするのでしょうか。What is the reason that where there are prophecies, they will cease; where there are tongues, they will be stilled; where there is knowledge, it will pass away?

[Ref] 8 愛は決して滅びない。預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう、9 わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。10 完全なものが来たときには、部分的なものは廃れよう。

8 Love never fails. But where there are prophecies, they will cease; where there are tongues, they will be stilled; where there is knowledge, it will pass away. 9 For we know in part and we prophesy in part, 10 but when completeness comes, what is in part disappears.

[DQ] 預言、異言、知識は、どのようなものなのでしょうか。

[DQ] それぞれ、どうなると言っていますか。

[廃れ καταργέω, v8, 10, 11] 効力を失う。

I. to render idle, unemployed, inactivate, inoperative

A. to cause a person or thing to have no further efficiency

B. to deprive of force, influence, power

II. to cause to cease, put an end to, do away with, annul, abolish

A. to cease, to pass away, be done away

B. to be severed from, separated from, discharged from, loosed from any one

C. to terminate all intercourse with one

[止む παύω] 終わる。

I. to make to cease or desist

II. to restrain a thing or person from something

III. to cease, to leave off

III. have got release from sin, no longer stirred by its incitements and seductions

[DQ] 預言は、パウロの時代には重要だったが、いずれ、終わると言う意味でしょうか。

[DQ] 異言は、パウロの時代にはあったが、いずれ、終わると言う意味でしょうか。

[Note] 知識についても、言っており、もう少し、広い意味で言っていると思われる。

[DQ] 御霊の実が残るが、霊の賜物は、消えるということでしょうか。

[Ref] Gal 5:22,23 これに対して、霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。これらを禁じる掟はありません。

[Ref] 1Cor 12:8-10 8 ある人には“霊”によって知恵の言葉、ある人には同じ“霊”によって知識の言葉が与えられ、9 ある人にはその同じ“霊”によって信仰、ある人にはこの唯一の“霊”によって病気をいやす力、10 ある人には奇跡を行う力、ある人には預言する力、ある人には霊を見分ける力、ある人には種々の異言を語る力、ある人には異言を解釈する力が与えられています。

[A] 霊の賜物は、全体の益になるため（12:7, 14:4, 12）で、御国が実現すると、不必要になる道具のようなもの。御霊の実は、その本質を表す、神・キリストに似たもの、全きものにするもの。

- 知識や、預言が、一部分であるとは、どのような意味ですか。What does verse 9 mean?

[Ref] 9 わたしたちの知識は一部分、預言も一部分だから。

9 For we know in part and we prophesy in part,

[DQ] 幾つかにわけた一部（他にももっとたくさんあるよ）ということでしょうか。知識の一部、神のことばの一部ということでしょうか。

[DQ] 分量的、質的？ 全体、完全との対比？

[部分的  $\mu\acute{\epsilon}\rho\omicron\varsigma$ ] 一部分 v9, 10, 12

I. a part

A. a part due or assigned to one, B. lot, destiny

II. one of the constituent parts of a whole

A. in part, partly, in a measure, to some degree, as respects a part, severally, individually B. any particular, in regard to this, in this respect

- 「完全なものが来たとき」とは何を意味しているのでしょうか。What does ‘completeness comes’ mean?

[Ref] 10 完全なものが来たときには、部分的なものは廃れよう。

10 but when completeness comes, what is in part disappears.

[完全 τέλειος] 最終的な

I. brought to its end, finished

II. wanting nothing necessary to completeness

III. perfect

IV. that which is perfect

A. consummate human integrity and virtue, B. of men, full grown, adult, of full age, mature



- 「幼子だったとき」「成人した今」はなにを対比していますか。What is compared between ‘when I was a child’ and ‘when I became a man’?

[Ref] 11 幼子だったとき、わたしは幼子のように話し、幼子のように思い、幼子のように考えていた。成人した今、幼子のことを棄てた（廃れると同じ）。

11 When I was a child, I talked like a child, I thought like a child, I reasoned like a child. When I became a man, I put the ways of childhood behind me.

[Note] 完全なものは、言語として「おとな」も意味する。幼子らしくは、不完全、未熟、断片的、

[Ref] 1Cor 14:20 兄弟たち、物の判断については子供となつてはいけません。悪事については幼子となり、物の判断については大人になってください。

Heb 5:14 固い食物は、善悪を見分ける感覚を経験によって訓練された、一人前の大人のためのものです。

- 12 節の「そのとき」には、どのようなことが起こりますか。What happens 'then'?

[Ref] 12 わたしたちは、今は、鏡におぼろに映ったものを見ている。だがそのときには、顔と顔とを合わせて見ることになる。わたしは、今は一部しか知らなくとも、そのときには、はっきり知られているようにはっきり知ることになる。

12 For now we see only a reflection as in a mirror; then we shall see face to face. Now I know in part; then I shall know fully, even as I am fully known.

[おぼろげに ẽv]

[DQ] 「そのとき」のことを知ることは、どのような意味がありますか。Why should we know what happens 'then'?

[はっきりと知る ẽπιγονώσχω] 深い十分な、知識  
to become thoroughly acquainted with, to know thoroughly to know accurately, know well

[DQ] 最初は、「わたしたち」、後半は、「わたし」と変えた理由は何でしょうか。

[Ref] 8:1-3 偶像に供えられた肉について言えば、「我々は皆、知識を持っている」ということは確かです。ただ、知識は人を高ぶらせるが、愛は造り上げる。2 自分は何か知っていると思う人がいたら、その人は、知らねばならぬことをまだ知らないのです。3 しかし、神を愛する人がいれば、その人は神に知られているのです。

[Ref] 1John 4:7,8 愛する者たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。8 愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。

1John 3:1,2 御父がどれほどわたしたちを愛してくださるか、考えなさい。それは、わたしたちが神の子と呼ばれるほどで、事実また、そのとおりです。世がわたしたちを知らないのは、御父を知らなかったからです。2 愛する者たち、わたしたちは、今既に神の子ですが、自分がどのようになるかは、まだ示されていません。しかし、御子が現れるとき、御子に似た者となるということを知っています。なぜなら、そのとき御子をありのままに見るからです。

- いつまでも残るものはなにですか。What are the three that remain?

[Ref] 13 それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。

13 And now these three remain: faith, hope and love. But the greatest of these is love.

[DQ] ここの「信仰」「希望」は、2節の「山を動かすほどの完全な信仰」7節の「すべてを信じ、すべてを望み、」と同じ、信仰と希望でしょうか。

[Ref] 2 Cor 5:7 目に見えるものによらず、信仰によって歩んでいるからです。

Heb 11:1 信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。

[Ref] Rm 8:24 わたしたちは、このような希望によって救われているのです。見えるものに対する希望は希望ではありません。現に見ているものをだれがなお望むでしょうか。

[Ref] 1Thess 1:3 あなたがたが信仰によって働き、愛のために労苦し、また、わたしたちの主イエス・キリストに対する、希望を持って忍耐していることを、わたしたちは絶えず父である神の御前で心に留めているのです。

Gal 5:5, 6 わたしたちは、義とされた者の希望が実現することを、“霊”により、信仰に基づいて切に待ち望んでいるのです。キリスト・イエスに結ばれていれば、割礼の有無は問題ではなく、愛の実践を伴う信仰こそ大切です。

Col 1:4, 5 あなたがたがキリスト・イエスにおいて持っている信仰と、すべての聖なる者たちに対して抱いている愛について、聞いたからです。5 それは、あなたがたのために天に蓄えられている希望に基づくものであり、あなたがたは既にこの希望を、福音という真理の言葉を通して聞きました。

*Next Page!*

Heb 6:10-12 神は不義な方ではないので、あなたがたの働きや、あなたがたが聖なる者たちに以前も今も仕えることによって、神の名のために示したあの愛をお忘れになるようなことはありません。11 わたしたちは、あなたがたのおののおのが最後まで希望を持ち続けるために、同じ熱心さを示してもらいたいと思います。12 あなたがたが怠け者とならず、信仰と忍耐とによって、約束されたものを受け継ぐ人たちを見倣う者となってほしいのです。

Heb 10:22-24 心は清められて、良心のとがめはなくなり、体は清い水で洗われています。信頼しきって、真心から神に近づこうではありませんか。23 約束してくださったのは真実な方なので、公に言い表した希望を揺るがぬようしっかり保ちましょう。24 互いに愛と善行に励むように心がけ、

1Pet 1:5-8 あなたがたは、終わりの時に現されるように準備されている救いを受けるために、神の力により、信仰によって守られています。6 それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいるのです。今しばらくの間、いろいろな試練に悩まねばならないかもしれませんが、7 あなたがたの信仰は、その試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。8 あなたがたは、キリストを見たことがないのに愛し、今見なくても信じており、言葉では言い尽くせないすばらしい喜びに満ちあふれています。

1Pet 1:21-22 あなたがたは、キリストを死者の中から復活させて栄光をお与えになった神を、キリストによって信じています。従って、あなたがたの信仰と希望とは神にかかっているのです。22 あなたがたは、真理を受け入れて、魂を清め、偽りのない兄弟愛を抱くようになったのですから、清い心で深く愛し合いなさい。

- なぜ「愛」なのでしょう。 Why is love the greatest?

[Ref] 13 それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。

13 And now these three remain: faith, hope and love. But the greatest of these is love.

[DQ] 愛はあなたにとって、どのようなものですか。どのように定義しますか。

[A] 神の性質だから

[Ref] 2Thess 2:16 わたしたちの主イエス・キリスト御自身、ならびに、わたしたちを愛して、永遠の慰めと確かな希望とを恵みによって与えてくださる、わたしたちの父である神が、

2Thess 3:5 どうか、主が、あなたがたに神の愛とキリストの忍耐とを深く悟らせてくださるように。

Gal 2:20 生きているのは、もはやわたしではありません。キリストがわたしの内に生きておられるのです。わたしが今、肉において生きているのは、わたしを愛し、わたしのために身を献げられた神の子に対する信仰によるものです。

2Cor 5:14 なぜなら、キリストの愛がわたしたちを駆り立てているからです。わたしたちはこう考えます。すなわち、一人の方がすべての人のために死んでくださった以上、すべての人も死んだことになります。

Rm 5:5 希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

Rm 5:8 しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。

Rm 8:35 だれが、キリストの愛からわたしたちを引き離すことができます。艱難か。苦しみか。迫害か。飢えか。裸か。危険か。剣か。

Rm 8:39 高い所にいるものも、低い所にいるものも、他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスによって示された神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのです。

[Ref] 1Cor 12:31b そこで、わたしはあなたがたに最高の道を教えます。

- 神を愛し隣人を愛すること、兄弟を愛すること、互いに愛し合うことと、コリントの信徒への手紙13章はどのように関係しているのでしょうか。How should we understand 1Corinthians 13 in connection with ‘to love God and our neighbors’ and ‘to love one another’?

## Nobody is Right. 2007

もしも私が全て正しくて とても正しくて  
周りを見れば  
世にある限り全てのものは 私以外は間違いばかり

もしも貴方が全て正しくて とても正しくて  
周りを見れば  
世にある限り全てのものは 貴方以外は間違いばかり

辛いだろうね その一日は  
嫌いな人しか 出会えない  
寒いだろうね その一生は  
軽蔑だけしか 抱けない

正しさと正しさとが相容れないのは  
いったい何故なんだ？

Nobody is Right. Nobody is Right.  
Nobody is Right. 正しさは  
Nobody is Right. Nobody is Right.  
Nobody is Right. 道具じゃない

悪い人などいないだなんて あいにくですが領けません  
正しい人こそいないんじゃないか  
カンペキ正しいってどういう人だ

争う人は正しさを説く 正しさゆえの争いを説く  
その正しさは気分が良いか  
正しさの勝利が気分良いんじゃないのか

辛いだろうね その一日は  
嫌いな人しか 出会えない  
寒いだろうね その一生は  
軽蔑だけしか 抱けない

正しさと正しさとが相容れないのは  
いったい何故なんだ？

Nobody is Right. Nobody is Right.  
Nobody is Right. 正しさは  
Nobody is Right. Nobody is Right.  
Nobody is Right. 道具じゃない  
Nobody is Right. Nobody is Right.  
Nobody is Right. 正しさは  
Nobody is Right. Nobody is Right.  
Nobody is Right. 道具じゃない

愛だけを残せ 2009 (「ゼロの焦点」主題歌)

弱き者汝(なんじ)の名を名乗れ しなやかに  
強き者汝(なんじ)の名を名乗れ ささやかに  
みんな儚(はかな)くて みんな愛(いと)しくて  
振り返ってしまうから

愛だけを残せ 壊(こわ)れない愛を  
激流(げきりゅう)のような時の中で  
愛だけを残せ 名さえも残さず  
生命(いのち)の証(あかし)に 愛だけを残せ

思いがけない幻(まぼろし)に誘われて  
思いがけない風向(かざむ)きに運ばれて  
偶然の朝 偶然の夜  
我々は何も知らされず踏み出す  
縁(えん)は不思議 それと知らぬ間に探し合う  
縁(えん)は不思議 それと知りながら迷い合う  
みんな哀(かな)しくて みんな恋しくて  
立ち止まってしまうから  
愛だけを残せ 壊(こわ)れない愛を  
激流(げきりゅう)のような時の中で  
愛だけを残せ 名さえも残さず  
生命(いのち)の証(あかし)に 愛だけを残せ

みんな儚(はかな)くて みんな愛(いと)しくて  
振り返ってしまうから  
愛だけを残せ 壊(こわ)れない愛を  
激流(げきりゅう)のような時の中で  
愛だけを残せ 名さえも残さず  
生命(いのち)の証(あかし)に 愛だけを残せ

愛だけを残せ